

# 第10回日本AS学会

会 長： 林 潤一 杏林大学医学部総合医療学  
日 時： 2010年10月23日(土) 14:00 ~ 17:20  
場 所： ルークホール  
〒160-8515  
東京都新宿区四谷1-7(持田製薬本社ビル内)  
参加費： 2,000円  
アクセス： JR中央線「四谷駅」四谷口より徒歩3分  
地下鉄丸ノ内線・南北線「四谷駅」より徒歩3分

## プログラム

- (13:55~14:00 学会報告 学会長 杏林大学 医学部 総合医療学 林 潤一)
- 14:00~14:05 開会の挨拶 杏林大学医学部 総合医療学 林 潤一
- 14:05~16:30 日本AS学会 第10回記念シンポジウム「動脈硬化診断の展望 2010」  
司会 杏林大学医学部 総合医療学 林 潤一
- 講演1「**血圧計を応用した動脈硬化測定装置の開発**」  
(独)産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門 研究員  
小峰秀彦 先生
- 講演2「**次世代スーパーコンピューター開発と生命科学のグランドチャレンジ**」  
(独)理化学研究所 次世代計算科学プログラム  
副プログラムディレクタ 姫野龍太郎 先生
- 講演3「**オシロメトリック血圧測定で得られる血管指標とその評価**」  
埼玉医科大学総合医療センター 内分泌・糖尿病内科 講師 秋山義隆 先生
- 講演4「**日本の診断・治療技術で医療立国を**」  
帝京大学 医療技術部教授・学部長 医学部名誉教授 大村昭人 先生
- 16:30~16:45 休憩(コーヒーブレイク)
- 16:45~17:15 一般演題 座長 東京医科大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 三輪 隆
- 演題1「**非観血的動脈硬化評価指標に影響を与える心血管危険因子**」  
JA厚生連東京健康管理センター 佐藤秀昭
- 演題2「**脈波指標付電子血圧計「パセーサ」と非観血的動脈硬化測定法  
(CAVI,ASI,IMT,ABI)との比較検討**」  
医療法人社団桐心会 林クリニック 血栓症化学研究所 林 滋
- 演題3「**高血圧症患者に対する短期間の運動が動脈血管に及ぼす影響**」  
医療法人社団和風会 多摩リハビリテーション学院 渡辺圭一
- 17:15~17:20 開会の挨拶 杏林大学医学部 総合医療学 林 潤一